

提出日 2024 年 9 月 17 日

5382

第 23 回全国高等学校 ビジネスアイデア甲子園「応募用紙」

ビジネスアイデア名

高齢者を自動車事故から救う「ガルドシート」

〈アイデアの内容〉①アイデアの概要（どのようなものですか）②アイデアを思いついたキッカケ  
③類似サービス・商品との違い ④サービスや商品などのイメージ図 などを織り込んでまとめてください

① 概要

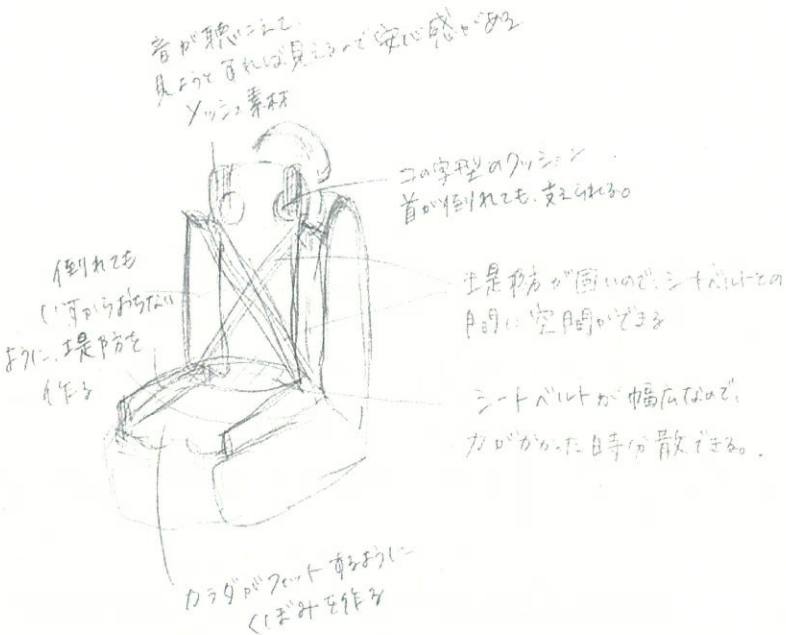
「ガルドシート」とは、チャイルドシートの大人用（高齢者用）である。年をとるごとに体が小さくなったり、筋力が低下していく高齢の方々に有用だと考えた。人は高齢になるにつれて体が小さくなったり、筋力が低下するので、車に乗るとシートベルトが体にフィットしなくなったり、カーブの時などに体位保持ができなくなったりする。体にシートベルトがフィットせず骨盤から外れ腹部を圧迫する「サブマリン」という現象が起こる。腸や脊髄を痛めてしまう健康被害をもたらす。また、筋萎縮性側索硬化症（ALS）などの症状がある方にも有用である。自分の体で支えられない分、ガルドシートが支えるので介護者の方々の不安、もちろん本人の不安も解消することができる。今後高齢社会が加速する中で、ガルドシートの開発は、たくさんの方々を救うことができると考えた。

② アイデアを思いついたキッカケ

2024 年 8 月 18 日付 NHK のニュースで、今月 18 日、福岡市早良区で軽乗用車と路線バスが正面衝突し、軽乗用車に乗っていた 7 歳と 5 歳の姉妹が死亡した事故について、「姉妹はシートベルトを着用していたが、チャイルドシートやジュニアシートは使っておらず、事故の際シートベルトで腹部を強く圧迫されて死亡した」という報道を見たことがキッカケである。JAF（日本自動車連盟）は、これまで 140 センチ未満の子どもに使用を呼びかけていたチャイルドシートなどについて、来月中旬をめどに 150 センチ未満に拡大することを決めたとのことだが、「150 センチ未満の大人は大丈夫なのか？」と感じ、疑問を調べてみた。その一方で、介護の仕事に従事している母と家で会話をしているときに「高齢者はどんどん身体が小さくなる」という話になり、今回のアイデアを思いついた。

③ 類似サービス・商品との違い

大手通販サイトで「大人 チャイルドシート」と検索してみたが、「カーシートクッション」や「ユニバーサル大人用カーシートブースター」といった高さ（座高）を調整するシートは散見されたものの、高齢者に特化したシートは見つからなかった。この点において、十分な新規性があると考えられる。自身の祖父母が実際に車の座席に座っている様子を観察し、当事者に聞き取りを行うことで、高齢者は子どもと違い、プライドもあることにも気がついた。ベルトに体を圧迫されることによる拘束感を軽減する工夫をすることで、安全性を保ちながら、不快感を取り除けるようなデザインを考えた。



④ イメージ図（右図）